

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和5年8月21日(2023.8.21)

【国際公開番号】WO2022/097512

【出願番号】特願2022-560717(P2022-560717)

【国際特許分類】

G 0 4 G 9/00(2006.01)

【F I】

G 0 4 G 9/00 3 0 1 C

G 0 4 G 9/00 3 0 3 C

G 0 4 G 9/00 3 0 4 Z

G 0 4 G 9/00 3 0 2 D

G 0 4 G 9/00 3 0 2 B

G 0 4 G 9/00 3 0 5

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月26日(2023.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

直方体の腕時計本体と、

前記腕時計本体の表面を構成する6面のうち、使用時に使用者の腕側を向く下面を除く5面それぞれの全域に渡って形成された5つの表示部と、

前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御する表示制御部とを備える腕時計であって、

前記5つの表示部のうち、前記腕時計本体の下面とは反対側の上面に形成される表示部を上面表示部、前記腕時計本体の4つの側面に形成される表示部を4つの側面表示部としたとき、

30

前記5つの表示部における表示モードが、複数の針で時刻を表示するアナログ時計表示モードである場合においては、前記表示制御部は、前記複数の針のうち少なくとも最も長い針が、前記上面表示部から前記4つの側面表示部のうち1つの側面表示部にかけて延伸し、かつ、前記1つの側面表示部にかけて延伸する針のうち前記上面表示部に表示される部分と、前記1つの側面表示部に表示される部分とが連動して回転するように前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御することを特徴とする腕時計。

【請求項2】

直方体の腕時計本体と、

前記腕時計本体の表面を構成する6面のうち、使用時に使用者の腕側を向く下面を除く5面それぞれの全域に渡って形成された5つの表示部と、

前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御する表示制御部とを備える腕時計であって、

前記5つの表示部のうち、前記腕時計本体の下面とは反対側の上面に形成される表示部を上面表示部、前記腕時計本体の4つの側面に形成される表示部を4つの側面表示部とし、前記4つの側面表示部のうち、使用時に使用者から見て奥側に位置する側面表示部を第1側面表示部、前記使用者の手の甲の側に位置する側面表示部を第2側面表示部、前記第1側面表示部と反対側に位置する側面表示部を第3側面表示部、前記第2側面表示部と反対側に位置する側面表示部を第4側面表示部としたとき、

40

前記5つの表示部における表示モードが、複数の針で時刻を表示するアナログ時計表示

50

モードである場合においては、前記表示制御部は、前記使用者から見てあたかも、前記腕時計本体の内部が透けて見えるように、かつ、前記アナログ時計表示モードにおける時刻を表す数値の表示が、少なくとも前記第3側面表示部においては左右正表示され、少なくとも前記第1側面表示部においては左右逆表示されるように前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御することを特徴とする腕時計。

【請求項3】

直方体の腕時計本体と、

前記腕時計本体の表面を構成する6面のうち、使用時に使用者の腕側を向く下面を除く5面それぞれの全域に渡って形成された5つの表示部と、

前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御する表示制御部とを備える腕時計であって、前記5つの表示部における表示モードが、複数の針で時刻を表示するアナログ時計表示モードである場合においては、前記表示制御部は、使用時に使用者から見てあたかも、前記腕時計本体の内部が透けて見えるように、かつ、前記複数の針が、前記腕時計本体の内部に位置している状態で回転するように前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御することを特徴とする腕時計。

10

【請求項4】

直方体の腕時計本体と、

前記腕時計本体の表面を構成する6面のうち、使用時に使用者の腕側を向く下面を除く5面それぞれの全域に渡って形成された5つの表示部と、

前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御する表示制御部とを備える腕時計であって、前記5つの表示部のうち、前記腕時計本体の下面とは反対側の上面に形成される表示部を上面表示部とし、前記腕時計本体の4つの側面に形成される表示部を4つの側面表示部としたとき、

20

前記5つの表示部における表示モードが、複数の数字の組み合わせで時刻を表示するデジタル時計表示モードである場合においては、前記表示制御部は、前記複数の数字のうち少なくとも一部が前記上面表示部から前記4つの側面表示部にまでせり出したり、一旦せり出した部分が前記上面表示部に戻ったりするように、前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御することを特徴とする腕時計。

【請求項5】

請求項1～4のいずれかに記載の腕時計において、

前記表示制御部は、前記5つの表示部のそれぞれに表示させる画像が連動又は関連するように前記5つの表示部のそれぞれの表示を制御する機能を有することを特徴とする腕時計。

30

【請求項6】

請求項1～5のいずれかに記載の腕時計において、

前記腕時計本体の前記5面は、前記5つの表示部に何も表示させないときは全域にわたって無模様であることを特徴とする腕時計。

【請求項7】

請求項1～6のいずれかに記載の腕時計において、

前記5つの表示部は、5枚の有機EL表示シート又は5枚のマイクロLED表示シートからなり、

前記5枚の有機EL表示シート又は5枚のマイクロLED表示シートは、それぞれが前記腕時計本体の前記5面に対して貼り付けられていることを特徴とする腕時計。

40

【請求項8】

請求項1～6のいずれかに記載の腕時計において、

前記5つの表示部は、1枚の有機EL表示シート又は1枚のマイクロLED表示シートからなり、

当該1枚の有機EL表示シート又は1枚のマイクロLED表示シートは、前記腕時計本体の外形形状に沿うように折り曲げられて前記腕時計本体に貼り付けられていることを特徴とする腕時計。

50

【請求項 9】

請求項 7 又は 8 に記載の腕時計において、

前記腕時計本体の前記 5 面には、前記有機 EL 表示シート又は前記マイクロ LED 表示シートに電力及び電気信号を供給するための第 1 電極群が露出して設けられており、

前記有機 EL 表示シート又は前記マイクロ LED 表示シートの裏面には、前記第 1 電極群からの前記電力及び電気信号を受けるための第 2 電極群が前記第 1 電極群に対応する位置に設けられているとともに前記有機 EL 表示シート又は前記マイクロ LED 表示シートの各画素の点灯状態を制御するための電気信号を供給する駆動回路が設けられており、

前記第 1 電極群及び前記第 2 電極群はそれぞれ電氣的に接続されていることを特徴とする腕時計。

10

【請求項 10】

請求項 7 ~ 9 のいずれかに記載の腕時計において、

前記 5 つの表示部の間に存在する隙間は、黒色部材で埋められており、前記隙間が視認できないように構成されていることを特徴とする腕時計。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の腕時計において、

前記 5 つの表示部は、当該 5 つの表示部の全体を覆うように保護部材が塗布及び硬化されていることを特徴とする腕時計。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載の腕時計において、

前記 5 つの表示部は、タッチパネルからなることを特徴とする腕時計。

20

30

40

50